

児童発達支援 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6 年 3 月 10 日

事業所名: メロディー

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		定員に対し適切なスペースを確保している。	
	2 職員配置数は適切であるか	○		基準以上の職員を配置している。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		全面バリアフリー化できている。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		衛生面に配慮し、環境設定を行っている。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		定期的なミーティングや面談を行っている。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		アンケートを行い、業務改善に努めている。	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ホームページにて公開している。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	社会保険労務士や、外部コンサルタントと連携し、評価を基に業務改善を行っている。	
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		内外部での定期的な研修会や勉強会を実施している。	
適切な支援の提#	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		アセスメントシートやヒヤリングシートをもとに、ニーズに応じた計画の作成に努めている。	
	11 子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		アセスメントシートやサポートブックを活用し支援を行っている。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		児童ひとりひとりに合わせた、具体的な計画の作成に努めている。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		計画に沿った支援の為、毎週の会議や定期的な評価を行っている。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		最低でも週に1度はチームで話し合う機会を設けている。	
15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		固定化することのないよう努めている。	内容が固定化しているとの意見もあったため、プログラムの立案や内容を精査し、創意工夫する。	

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		児童ひとりひとりに合わせて、個別や集団での支援を使い分けている。	

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		支援ファイルを作成し、活用しながら日々申し送りを行っている。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		日々振り返りを行い、情報の共有を行っている。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		支援記録は毎日記入し、必ずその日の内に書き終えるよう徹底している。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		定期的なモニタリング、個別支援計画の更新を行っている。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○		対象児童に合わせて参加職員を設定している。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		必要に応じて各関係機関と連絡を取り合っている。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○	該当者なし	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○	該当者なし	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		必要に応じて各関係機関と連絡を取り合っている。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		必要に応じて各関係機関と連絡を取り合っている。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		必要に応じて各関係機関と連絡を取り合っている。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		感染症等様々な懸念点があり、まだ積極的にはアプローチできていない。社会情勢に合わせ、少しずつアプローチしていきたい。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		積極的に参加している。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時や連絡帳、その他連絡ツールを使用し密に連携をとるよう努めている。	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	○		保護者会等、家族支援の場を少しずつ設定している。	相談会等、交流の機会を増やし気軽に相談いただけるような環境を設定したい。	

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約前に説明を行い、理解いただいたうえで契約を行っている。	
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		ガイドラインに沿った支援計画を提案し、同意を得るようにしている。	
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		定期的なヒヤリングを行い、必要な助言や指導を行っている。	
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		保護者会を開催し、連携の手助けをすることができた。	
	36 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		相談・苦情専用の窓口を設けている。連絡があった際は迅速に対応できるよう環境を整えている。	
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		ブログや通信で毎月お伝えしている。	アンケート結果では、内容に不満があるとの意見が多かったため、内容をより濃くしていきたい。
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		契約時に説明し、同意をいただいたうえで取り扱っている。	
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		児童や保護者ひとりひとりに合わせた出来る限りの配慮を行っている。	
40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		招待する等、ホスト側にはなれていない。今後、広いスペースを活かした行事を考えていきたい。	
非常時などの対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		定期的な各種避難訓練を行っている。社内委員会にも参加している。	
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		定期的な各種避難訓練を行っている。社内委員会にも参加している。	
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		個別対応シートを作成し、ひとりひとりに合わせた対応を行っている	
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		個別対応シートを作成し、ひとりひとりに合わせた対応を行っている	
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		全職員に周知する環境を設定している。	
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		社内研修や外部委員会での機会を活用している。	
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		契約前に説明を行い、理解いただいたうえで契約を行っている。	